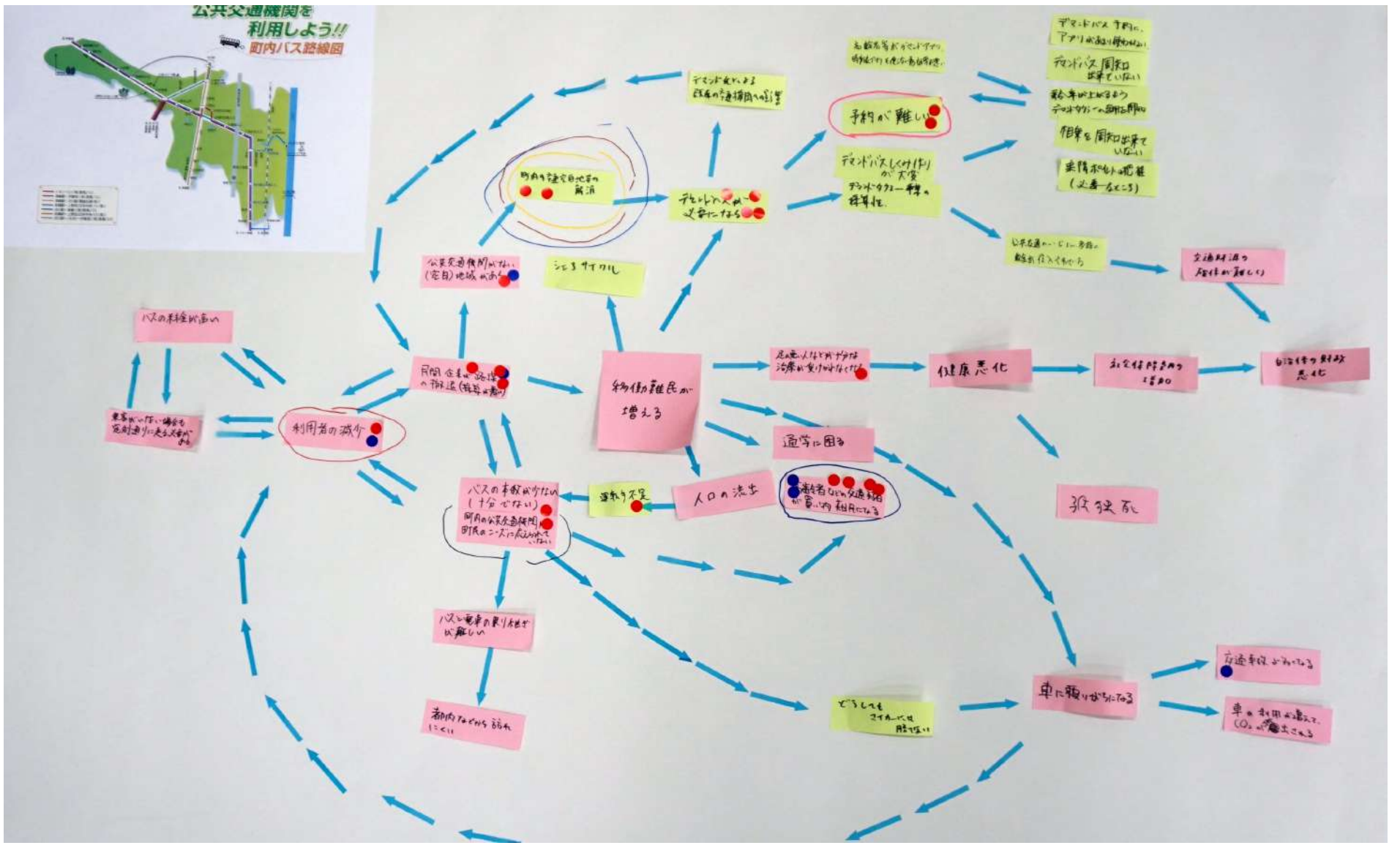
話し合ったテーマ

基礎自治体ごとに話し合いたいテーマを事前に設定しました。

公共交通の利便性向上	自治体名 吉岡町

課題の構造図

テーマについて詳しい方や対象者へのヒアリング、自分自身の経験などから、チームのメンバーで課題を引き起こしている要因同士の複雑なつながりを紐解き、整理した図です。



フォーカスした問い

チームで話し合い、課題の構造図の中のどこにポイントを絞るといいのかを定め、誰の・どんな行動を・どう後押しするのか？を、「問い」のかたちにまとめました。

1 交通弱者

移動手段がない住民が
公共交通機関を利用して移動することで
不自由なく通院、買い物ができ
外出を楽しめるようにするために、
何が可能か？

2 バス移動車の利点を知らず、車で移動してしまう

普段自動車を移動する住民が
バスの利点を知ることで、
バスで移動するようになるために、
何が可能か？

3 利用しやすいデマンドバスの仕組みとは

車の運転が出来ない高齢者が
デマンドバスを利用することで
不自由なく通院や買い物ができるために
何が可能か？

未来の種

問いに対して、どんなアクションを起こすとより良い未来につながるのか、チームで話し合った意見の中から、特に実現してみたい「未来の種」となるようなアイデアの一覧です。

ヨシクル	いつでも吉岡町内の交通空白地域で、誰でも電動自転車をシェアしてレンタルできる仕組みをつくる。
広報でのお知らせ	デマンドバス実証実験が開始される頃、広報よしおか紙面上で、広報担当の役場職員がデマンドバスのお知らせをする。
簡単 デマンドバス 予約	役場や町の HP で免許を返納した人に向けた免許返却後に役立つサービス提供。無料でタブレットの貸し出しを行い、デマンドバスの利用方法を学んだり、バス利用券を配布する。
ヨッザニア	吉岡ふるさと祭の会場で、子供達がバスでドライバーとしての職業体験や、バスの車掌になりきって記念写真を行える場所をつくる。
バス 通勤（金）曜日	毎週金曜日 吉岡町内の普段車で通勤している人に向けて、バス乗車を促すサービス。夜間のバス利用は無料にするなど、バス通勤をしやすくすることを目指す。

FUTURE